



上山市社会福祉協議会

ボランティア情報紙

謹賀新年



あけましておめでとうございます！

本年も、ボランティア活動等に興味を持っている皆様のお役に立てる情報をお届けしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

皆様にとって幸多き一年になりますよう、ご祈念申し上げます。



市内で活躍するボランティア団体の紹介

上山昔ばなし

切り絵の会



活動紹介

「上山昔ばなし切り絵の会」は、子どもから高齢者まで幅広い市民を対象に、地域に伝承する民話を元に、切り絵の制作と上演を行っています。民話や方言等を残したいという思いから、長きにわたって活動を実施し、上山市立図書館、市内福祉施設等での上演の他、公民館、小学校、学童保育での出張上演（その他依頼があれば随時活動）もを行っています。

代表者の遠藤文子さんに、活動についてのお話を伺いました！

やりがいについて

作品を発表すると、子どもたちからは、「おもしろい」「もっと見たい」と喜びの声があり、その言葉が励みとなり、活動を続けることができています。

テレビやスマートフォン、ゲーム等のデジタル化が進んでいる現在ですが、生の声を届けることによって、聞いている人に伝わる思いがあると感じています。

課題について

現在、OHP※（文字・図表などをスクリーンに投影する装置）を使用して活動していますが、時代とともに生産が終了となり、使用しているものが壊れた場合、活動することが難しくなります。

今後は、OHPを探すことや、それに代わる新たな手法を模索することが課題です。



※OHP イメージ図

今後の活動について

活動が可能な間は、民話を伝えていき、今後も継続できるように後継者を探していきたいです。

※活動に興味がある方は、代表の遠藤さん（TEL：672-0021）までご連絡ください。

令和3年11月7日（日）に開催された上山市福祉大会では、上山昔ばなし切り絵の会の活動発表が行われた他、福祉活動功労者として表彰されました。おめでとうございます。

サロン活動サポーターステップアップ講座

11月24日(水)、三友エンジニア体育文化センターのエコーホールを会場に、ふれあい・いきいきサロンの活動内容の充実を図ることを目的として、サロン活動サポーターステップアップ講座を開催し、34名の方からご参加いただきました。



講座では、コロナ禍での活動状況や取り組みについて、市内で取り組んでいる3つのサロンより、発表いただきました。また、事例の内容を踏まえ、グループごとに分かれてコロナ禍での活動の課題や悩みを共有しながら、他地区の開催状況等について情報交換を行いました。

参加者からは、「コロナ禍でも活発にサロン活動をしていたことに驚いた。」「他地区の活動が参考になった。もっと他サロンの活動を聞いてみたい。」といったご感想をいただきました。

一緒に活動しませんか？

～ふれあい食事サービス ボランティア募集～

ふれあい食事サービスは、高齢者の「食生活の支援」と「配達を通じた安否確認」を行うことを目的に、市内の65歳以上の方で、ひとり暮らし・高齢者のみの世帯・家族が同居していても日中ひとりになり日常生活に不安のある方を対象に、昼食弁当を作成し、お届けする事業です。



調理ボランティア

活動日：毎週火・水・木曜日の希望日
(月2～3回の活動)
活動時間：午前8時45分～正午
内容：高齢者向けのお弁当作り
活動費：1回につき700円



配食ボランティア

活動日：毎週火・水・木曜日の希望日
活動時間：午前10時30分～正午
内容：高齢者向けのお弁当の配達
実施弁償費：配達時に、自家用車をご提供いただいた方は、ガソリン代として1回につき600円

お知らせ

令和4年1月17日(月)より、ゆうちょ銀行における振込手数料等の改定に伴い、本会で取り扱っている「ボランティア活動保険」及び「ボランティア行事用保険」の保険料納付時に、1件ごとに110円の手数料が発生し、加入者より負担していただきます。

皆様には大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

【情報紙に関する問合せ先】

上山市社会福祉協議会

☎695-5095

(担当：曳地、五十嵐)

